

経済センサス企画会議（第2回）の結果概要

- 1 日 時 平成 18 年 9 月 29 日（金） 10：30～11：40
- 2 場 所 総務省統計局 6 階特別会議室
- 3 出席者 内閣府、総務省（政策統括官付、統計調査部）、財務省、文部科学省、厚生労働省（代）、農林水産省（代）、経済産業省、国土交通省、環境省、日本銀行、東京都、大阪府、清水座長、大戸委員、廣松委員、舟岡委員

4 議 題

- (1) 平成 23 年調査実施計画に向けたワーキンググループの検討状況について
- (2) 平成 21 年調査実施計画の検討状況について
- (3) 母集団情報整備ワーキンググループの設置について
- (4) その他

5 結果概要

議題 1 平成 23 年調査実施計画に向けたワーキンググループの検討状況について

資料 1 「平成 23 年調査実施計画ワーキンググループ（第 1 回）（結果概要）」を事務局から報告した。廣松 23WG 座長から、23 年経済センサス実施に向けた対処方針を平成 20 年の春までにまとめるべく、鋭意検討を進めていきたい旨発言があった。

議題 2 平成 21 年調査実施計画の検討状況について

資料 2-1「平成 21 年調査実施計画に係る検討状況」を事務局から報告し、資料 2-2「平成 21 年調査実施計画の検討状況について」について、総務省統計局から説明が行われた。

《議題 1 及び議題 2 における主な意見》

結果表の検討に併せ、調査事項について実査上可能かどうか十分検討し、経済センサスの趣旨にあった調査の内容となるよう検討すべき。

21 年調査は二省検討会議で検討が進められているが、経済センサスは政府の取組みとして実施するものであり、政府全体として精力的に検討してほしい。

議題 3 母集団情報整備ワーキンググループの設置について

「経済センサスの枠組みについて」等に基づき、母集団情報整備ワーキンググループ（以下「母集団WG」という。）の設置についての説明を事務局から行い、了承された。これを受けて設置要領に基づき、母集団WGの座長に大戸（ねぎ）委員が選出された。

その後、母集団WGの進め方について事務局から説明を行い、母集団WGの構成員については、関係府省、学識経験者、総務省統計調査部、経済産業省調査統計部及び事務局とすることとし、検討テーマに応じて関係府省、都道府県等に審議協力要請等を行うこととされた。

また、学識経験者の選任、第 1 回会議の具体的な開催日時等については、清水企画会議座長と大戸母集団WG座長に一任することとされた。

次回（第 3 回）企画会議は、12 月頃に開催することとした。

（文責…総務省政策統括官（統計基準担当）付統計審査官室）